



# 読解力向上への道標

令和3年11月17日発行  
第2号  
福島市教育委員会  
教育研修課

## リーディングスキルテストの結果から

今年度実施したリーディングスキルテスト（以下RST）の結果（研究校・協力校・抽出校14校が受検）は、以下のとおりです。

小学校では、「②照応解決」の能力値が低く、子どもたちは主語・述語の関係や「それ」「これ」などの指示語が何を指しているのか理解できていないことが明らかになりました。また、中学校では、「③同義文判定」において、同意語による言い換えや構造的な言い換えにつまずきが見られることがわかりました。

私たち教師は、これまで「教科書をよく見なさい。」「問題文をしっかり読みなさい。」と言って指導してきましたが、実は、子どもたちは、文章や図・グラフ等が読み取れず、教科書の内容や問題文が正しく理解できていないという実態が見えてきました。教科書が読めないと言語も復習もできず、自分一人では勉強できない状況に陥ってしまいます。

まずは、各教科の「教科書」の文章や図・グラフを一人で読める（読んで正確に理解する）「汎用的な基礎的読解力」の育成が急務と言えます。

小学校（受検者数789人）	能力値	小中学生偏差値換算
①係り受け解析	-0.77	44.58
② <b>照応解決</b>	<b>-0.90</b>	<b>43.97</b>
③同義文判定	-0.71	44.73
④推論	-0.84	43.44
⑤イメージ同定	-0.71	44.11
⑥ <b>具体例同定（辞書）</b>	<b>-0.65</b>	<b>46.35</b>
⑦具体例同定（理数）	-0.82	43.47

照応解決分野の問題では、解答数が少なく正答率も低い結果となりました。

中学校（受検者数896人）	能力値	小中学生偏差値換算
①係り受け解析	-0.26	46.83
②照応解決	-0.35	45.53
③ <b>同義文判定</b>	<b>-0.39</b>	<b>44.73</b>
④推論	-0.26	46.71
⑤イメージ同定	-0.27	46.67
⑥ <b>具体例同定（辞書）</b>	<b>-0.10</b>	<b>48.75</b>
⑦具体例同定（理数）	-0.23	47.11

同義文判定分野の問題では、正答率50%以下の生徒が小学校より増えています。

- RSTは、教科書や新聞から、その文中に答えが書いてある問題だけを6分野の問題群に分けて出題し、基礎的読解力を診断するテストです。
- 能力値は受検者全体（小学6年生から社会人まで）での相対的能力を示します。  
中学生の平均能力値がおおよそ0となるように設定されており、プラスの値が大きくなるほどリーディングスキルが高く、マイナスの値が大きくなるほどリーディングスキルが低いと診断できます。
- 能力値平均が0というのはなじみが薄いことから、偏差値換算したのもも記載しています。

次号からは、リーディングスキルに視点をあて、基礎的読解力の育成へつなげる授業改善のポイント（国語、算数・数学、理科、社会）を発信していきます。多くの先生方に活用いただき、学力向上につなげていきたいと思ひます。

※ RSTと学力調査の結果は相関があるというエビデンスが示されています。

裏面解答 1 ② 2 ② 3 ② 4 ① 5 ③ 6 ①②③④（すべて）

# RSTの6つの問題タイプ

出典「AIに負けない子どもを育てる」

## 1 係り受け解析

- 文の基本構造（主語・述語・目的語など）を把握する力

### 【問題例】

色やにおいて引き付けられた動物は、おしべの花粉を体につけ、別の花のめしべへと運び、植物の受粉を助ける。この文脈において、以下の文中の空欄にあてはまる最も適当なものを選択肢から1つ選びなさい。

植物の受粉を助けるのは（ ）である。 ①花粉 ②動物 ③おしべ ④めしべ

## 2 照応解決

- 指示代名詞が指すものや、省略された主語や目的語を把握する力

### 【問題例】

穀類・いも類・砂糖の主な成分は炭水化物である。穀類・いも類には炭水化物のうちでんぷんが多く、砂糖はそのほとんどがしょ糖である。

この文脈において、「そのほとんど」とは何のほとんどを指すか。最も適当なものを1つ選びなさい。 ①穀類・いも類 ②炭水化物 ③でんぷん ④たんぱく質

## 3 同義文判定

- 2つの文の意味が同じであるかどうか正しく判定する力

### 【問題例】

ア 熱硬化性プラスチックはかたく、熱や薬品に強いことから、調理器具などに使用されている。

イ 熱硬化性プラスチックは、調理器具などに使用することから、かたく、熱や薬品に強い。アとイの文が表す内容は ①同じである ②異なる のどちらですか。

## 4 推論

- 学校で習う基本的知識と日常生活から得られる常識を動員して文の意味を理解する力

### 【問題例】

グリーンランドの大部分や南極は冰雪気候で、夏でも平均気温が0℃以下のため、一年中雪や氷で覆われている。

この文が正しいとき、以下の文に書かれたことは正しいですか。

グリーンランドの一部は冰雪気候ではない。

①正しい ②間違っている ③これだけからは判断できない

## 5 イメージ同定

- 文章と図形やグラフを比べて内容が一致するかどうかを認識する力

### 【問題例】

以下の文を読み、世界の人口組成を表す図として適当なものをすべて選びなさい。

世界の人口は、アジアに6割が集中しており、アフリカと南アメリカを加えた3地域では、8割にも及ぶ。

① 

アフリカ・南アメリカ		
アジア		その他

② 

アジア	アフリカ・南アメリカ	その他
-----	------------	-----

③ 

アフリカ・南アメリカ		
アジア		その他

④ 

アフリカ・南アメリカ		
アジア		その他

## 6 具体例同定

- 文章で書かれた定義を読んで、それと合致する具体例を認識する力

### 【問題例】

2でわり切れる整数を偶数という。そうでない整数を奇数という。

偶数をすべて選びなさい。

① 0 ② 2 ③ 2 2 4 ④ -2